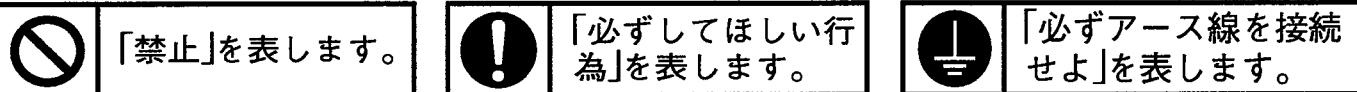


蛍光灯ポーチライト 直管10W形 [防湿・防雨型]
 蛍光灯ポーチライト 直管15W形 [防湿・防雨型]
 蛍光灯ポーチライト 直管20W形 [防湿・防雨型]

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

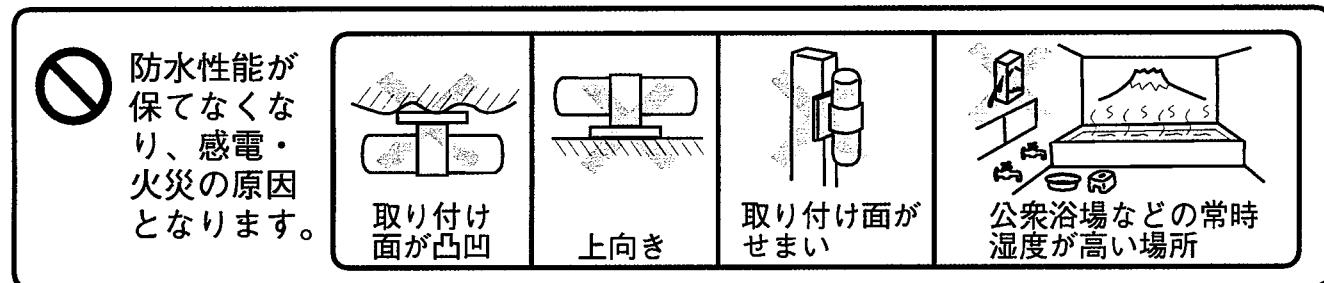


安全上のご注意



警告

- このような場所には、取り付けないでください。



- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼してください。
 * しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準のD種接地工事に従って作業してください。
 * アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしないでください。
 * 火災・感電・故障の原因となります。
- 器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。
 * 感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけないでください。
 * 過熱し、火災の原因となります。



注意

- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。
 * 過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。
 * 感電の原因となります。
- 使用される地域の周波数に合わせて使用してください。
 ● この器具には、50Hz（ヘルツ）用と60Hz（ヘルツ）用の区別があります。
 （器具銘板をお確かめください。）
 * まちがえて使用しますと火災の原因となります。

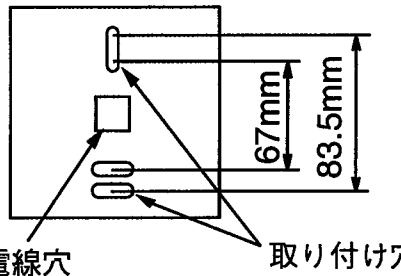
器具を取り付ける前に

- 器具は、取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



プラスチック製アウトレットボックスには取り付けないでください。

*落下の原因となります。

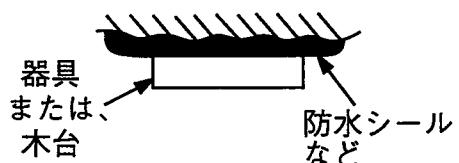


電線穴

取り付け穴



取り付け面に凸凹がある場合は、防水性能を保つため、防水シールなどで器具または、木台と取り付け面とのすき間を埋めてください。



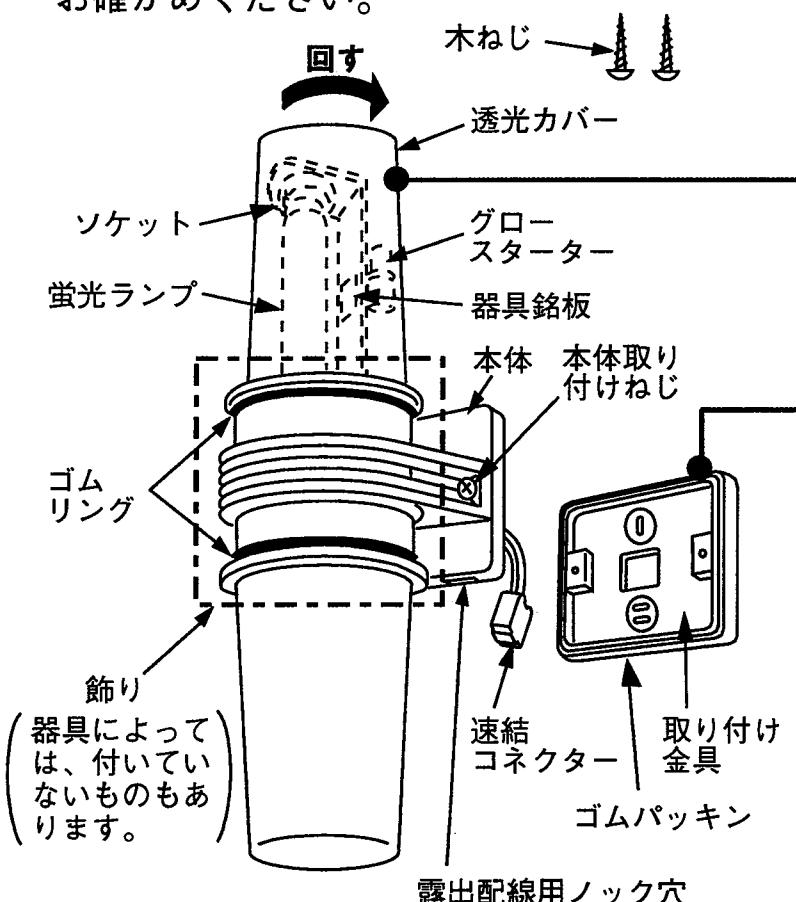
器具
または、
木台

防水シール
など

各部の名称

図は取り扱いを説明するため、一部省略抽象化した共通図です。

- 下図を参照して、各部品をお確かめください。



!
屋外での露出配線の場合、雨水の浸入を防ぐため、下方より電線を引き込んでください。

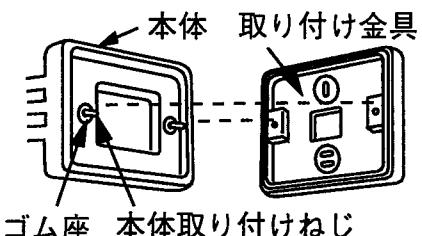
- 器具を取り付ける前に次の準備を行ってください。

1. 透光カバーの取りはずし

- 透光カバーを矢印方向に回してはずし、透光カバー内にある梱包用ダンボールを取りのぞいてください。

2. 取り付け金具の取りはずし

- 本体取り付けねじをドライバーでゆるめ、取り付け金具をはずしてください。本体取り付けねじは、ゴム座で本体から抜けないようにになっています。

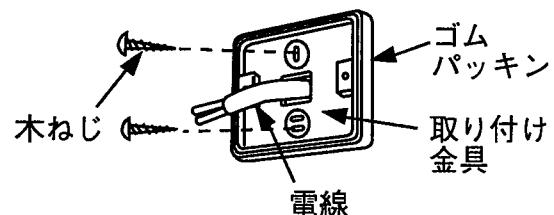


!
ゴム座は雨水の浸入を防ぐために必要ですので、はずさないでください。

器具の取り付けかた

1. 本体の取り付け

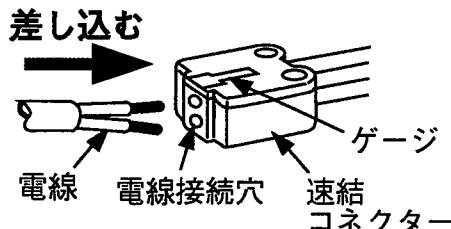
- (1) 電線をゴムパッキンと取り付け金具に通し、取り付け金具とゴムパッキンを付属の木ねじ2本で、補強材のある所に取り付けてください。



- (2) 電線を速結コネクターに接続してください。

●電線をゲージに合わせて段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。

●適用電線… ϕ 1.6、 ϕ 2.0単線



- (3) アース線をアースねじに接続してください。

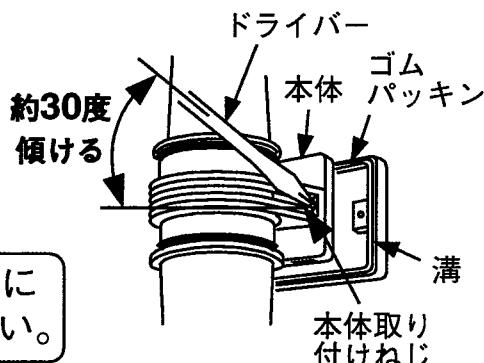


アース線は、必ずアースねじに接続してください。

- (4) 本体をゴムパッキンの溝に合わせ、本体取り付けねじ2本で確実に取り付けてください。

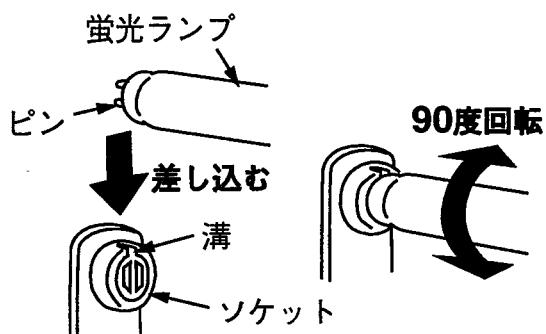


ドライバーを約30度傾けて、斜め方向に本体取り付けねじを締め付けてください。



2. 蛍光ランプの取り付け

- (1) 荧光ランプの両端のピンをソケットの溝に差し込み、手ごたえがして止まるまで(約90度)回してください。



- (2) グロースタータがゆるんでいないか確認したのち、点灯確認してください。

●蛍光ランプを取りはずす場合は、蛍光ランプを約90度回し、ソケットの溝から取りはずしてください。

3. 透光カバーの取り付け

- 透光カバーにゴムリングが確実に取り付いていることを確認し、本体にしっかりとねじ込んでください。



雨水が侵入しないようしっかりとねじ込んでください。



取り付けましたら、ゴムリングのはみ出しが無く、確実に取り付いているかお確かめください。

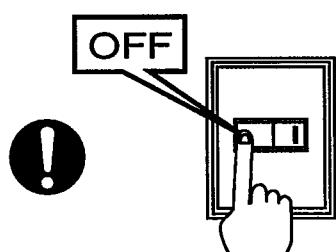
*取り付けに不備がある場合、感電、落下の原因となります。

保守とお手入れ

常に明るくご使用いただきために定期的に
お手入れをしてください。

- お手入れの際や、蛍光ランプの交換の際は、必ず電源を切ってください。

*感電の原因となります。



■ 器具のお手入れ

- 汚れが目立ちはじめましたら、きれいな布を石けん水に浸してよく絞ったのちふき取ってください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

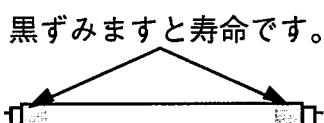
- みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

*傷、変色の原因となります。



■ 蛍光ランプの交換時期について

- * 蛍光ランプは、口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光ランプとお取り替えください。



- 器具に合ったワット数の目立ランプをお求めください。

■ 蛍光ランプ取り扱い上のご注意

- 点灯時及び消灯直後は、蛍光ランプが熱くなっていますので触らないでください。



*やけどの原因となります。

仕様

器具	仕様	定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	グロースタータ
10W形			50Hz	13W	FL10	FG-7E
15W形		交流 100V	または 60Hz専用	19W	FL15	
20W形				21.5W	FL20SS/18	FG-1E

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年 月 日

◎日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話(03)3255-5256